

麗澤大学第3回「日・韓訓読シンポジウム」

日 時：平成23年10月29日(土) 13:00-18:00 (開場 12:30)

会 場：麗澤大学 廣池千九郎記念講堂 2階 大会議室

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1

URL : <http://www.reitaku-u.ac.jp>

- ✓ 麗澤大学へのアクセス：JR 常磐線 (各駅停車, 千代田線直通) 「南柏駅」下車, 東口より徒歩約15分, タクシー5分, または東武バス(1番乗り場)に乗車, 「麗澤大学前」で下車(5分)

※ 上野方面から JR 常磐線(快速)にご乗車の場合は「松戸駅」にてお乗り換えください

- ✓ 記念講堂へのアクセス：廣池学園正門 (麗澤大学正門の反対側ですのでご注意ください) から入り, 右側にある並木道に沿って歩くと, 右手に会場の講堂がございます。

主 催：麗澤大学 言語研究センター (URL : <http://www.r-linc.org>)

プログラム (敬称略) :

開会挨拶：梅田 博之 (麗澤大学名誉教授・前学長)

基調講演：南 豊鉉 氏 (韓国 檀国大学校名誉教授)

「韓国の借字表記の発達と日本訓点の起源について」

講 演：金 文京 氏 (京都大学教授)

「日韓訓読史の比較—その共通点と相違点—」

庄垣内 正弘 氏 (京都大学名誉教授)

「ウイグル漢字音と漢文訓読」

鄭 光 氏 (韓国 高麗大学校名誉教授)

「朝鮮吏文の形成と吏読一口訣の起源を模索しながら—」

小林 芳規 氏 (広島大学名誉教授)

「日本所在の八・九世紀の『華嚴經』とその注釈書の加點」

司会：千葉 庄寿 (麗澤大学准教授)

総合討論 (司会：藤本 幸夫, 千葉 庄寿)

閉会挨拶：藤本 幸夫 (麗澤大学教授・言語研究センター長)

参加費：無料

定 員：100名 (先着順)

申込方法：FAXまたはE-Mailで申込

「日・韓訓読シンポジウム参加希望」とお書きの上, 氏名・連絡先住所・電話番号・電子メールアドレスをご記入の上, 下記までお申込みください。お電話での申込受付はしていません。参加の可否については参加証の発送をもってご連絡させていただきます。

問い合わせ：麗澤大学 プラザ事務課 研究センター事務室

TEL : 04-7173-3761 FAX : 04-7173-3767

E-Mail : RR-Center@reitaku-u.ac.jp

- 本シンポジウムは日本私立学校振興・共済事業団の学術研究振興資金および麗澤大学特別研究助成による援助を受けています。